

## 令和6年度動物愛護週間ポスターのデザイン絵画コンクール受賞作品

○最優秀作品（環境大臣賞）今年度動物愛護週間ポスターに使用

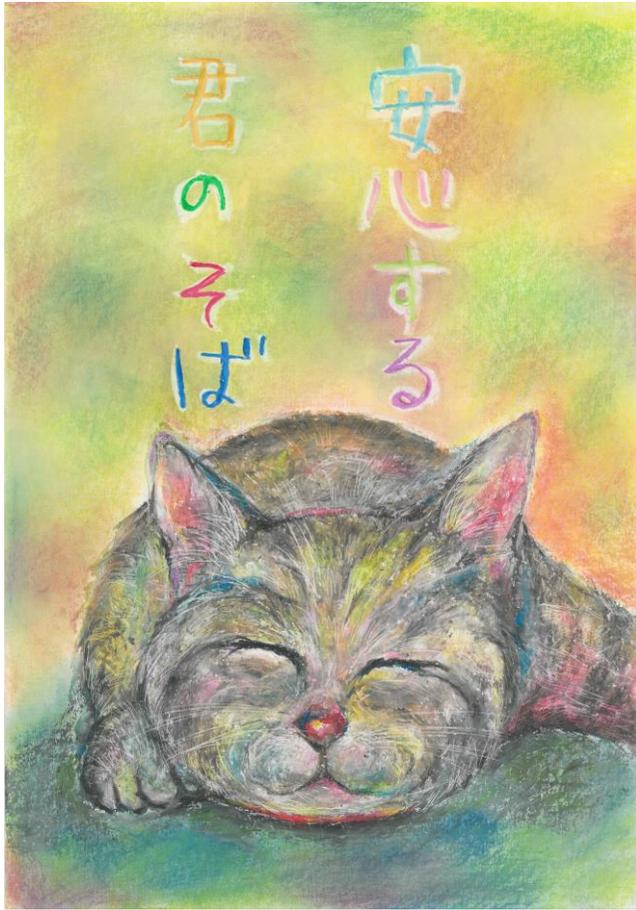


瀬尾 真生さん（茨城県在住）

### ◆作品に関するコメント

犬の与えてくれる安らぎはかけがえのないものです。犬を飼う上で愛情を注ぐことはもちろんですが、きちんとワクチンを打ち健康管理をしっかりしてあげることで1日でも長く「君のいる幸せ」を守ってほしいという願いを込めてこの絵を描きました。

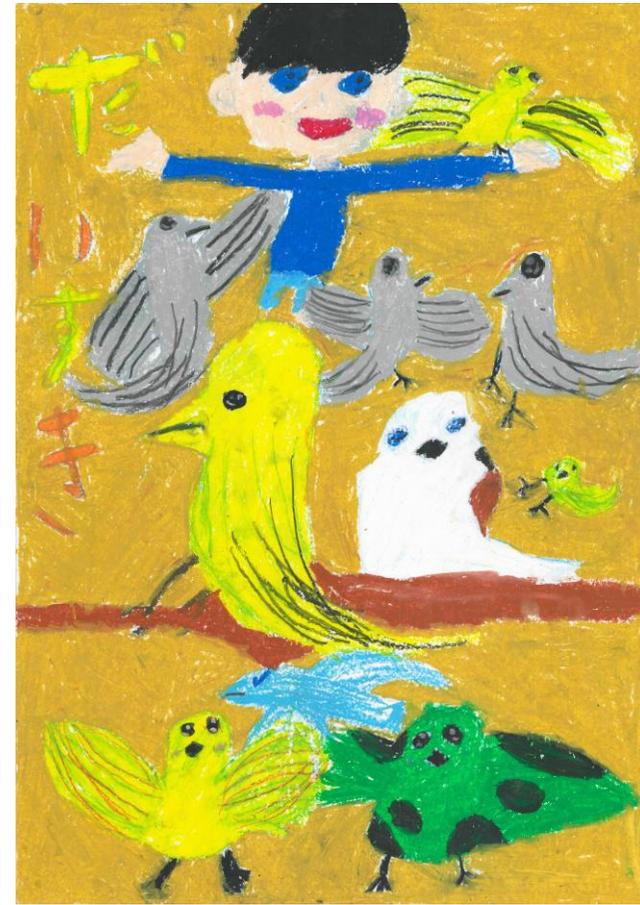
○優秀作品（動物愛護週間中央行事実行委員会委員長賞）※50音順



遠藤 咲季さん（鳥取県在住）

◆作品に関するコメント

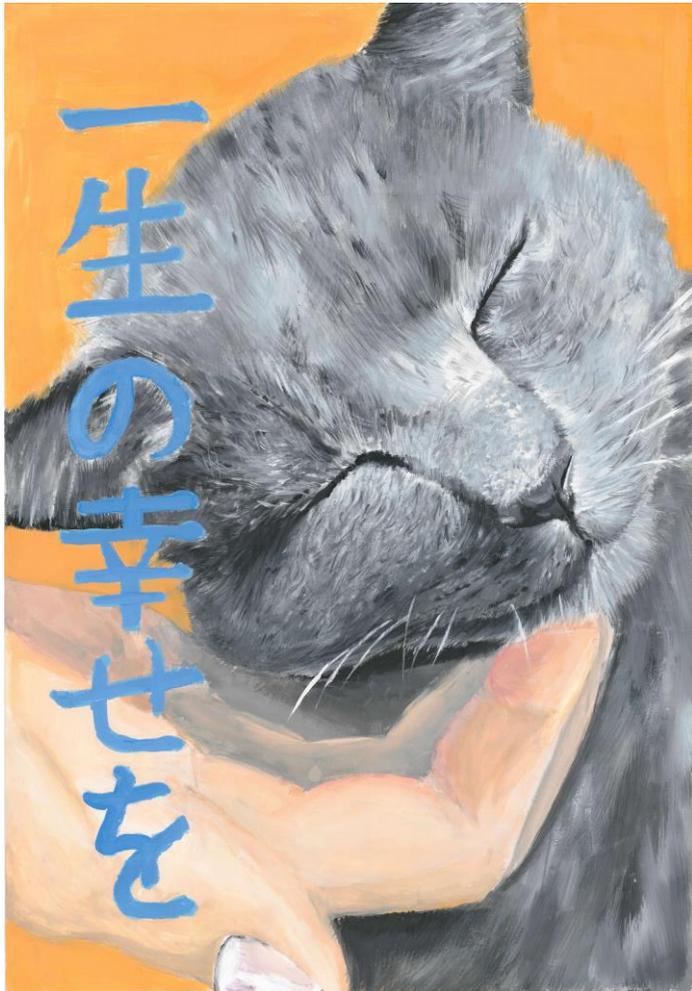
飼い主のそばで安心して眠っている猫を表現したくて、背景もあたたかみのある色でぬりました。猫もたくさんの色を使って明るい印象にしました。全体的に鮮やかでやわらかい作品に仕上がったので、これを見て心温まって欲しいです。



國藤 歩結さん（京都府在住）

◆作品に関するコメント

大好きな鳥と一緒に空を飛びたいから。5年生になったら飼育委員に入ってインコともっと仲よしくなりたい。



菅本 エリカさん（鳥取県在住）

◆作品に関するコメント

このポスターは動物が、一生を終えるまで大切に、飼った責任をもってほしいという思いで描きました。リアルな毛並みを描くことで、生命の存在感と重みを感じていただきたいです。また、背景であたたかみをだしました。



野崎 宏太さん（鹿児島県在住）

◆作品に関するコメント

隣の家で飼っている犬がたまに遊びに来ます。とてもかわいくて、遊びに来てくれたらとてもうれしくなります。動物を飼っている人は、こんなずっと一緒にいたいという想いを持っているのだろうと思いながら心を込めて描きました。



畠山 加穂奈さん（千葉県在住）

◆作品に関するコメント

子犬と飼い主が出会う瞬間をおさめました。どんなに可愛いくても飼ったら家族になり 色々な経験をともにして感謝する存在になるため 可愛いからだけで無責任に飼うことがないことを願ってかきました。